

令和 6 年度奥州市空き家等実態調査の結果について

奥州市市民環境部生活環境課空家対策室

1 趣旨

市では、「空家等対策の推進に関する特別措置法」（空家法）の制定を受け、平成 27 年度、平成 30 年度、令和 3 年度に、地域の実情に精通している行政区長各位のご協力をいただきながら空き家の実態調査を実施し、市内の空き家数を把握しております。

前回の調査から 3 年が経過し、既存空き家の解体または売買等による利活用が進められている反面、居住者の死亡または施設入所等による新規の空き家も増加しております。

そこで、前回調査で把握した空き家の現況を確認するとともに、新規の空き家の把握について、再び行政区長各位のご協力をいただきながら調査を実施したものです。

2 調査内容

(1) 空き家現況確認

前回調査で報告のあった空き家の現況確認（解体済みまたは居住や利用のあるものを空き家から除外）

(2) 新規空き家調査

前回調査以降に新たに空き家になったもの、前回の調査から漏れたものの拾い出し

3 調査期間・調査対象

調査期間 令和 6 年 5 月 9 日から 7 月 1 日まで

調査対象 333 行政区を対象に調査を実施

4 回答状況

333 行政区のうち 306 行政区から報告がありました（回答率 91.9%、12 月 2 日時点）。

※未報告の 27 行政区のうち、既登録空き家のない 5 行政区は新規の空き家はないもの、既登録空き家のある 22 行政区は変更がないものとして集計しました。

5 調査結果

地域	H27	H30	R 3	R 6					R 6 調査後	増減 R6-R3	増減率 R6/R3
				R 6 調査前	解体済	居住等	減少計	増加計			
	A	B	C	D	E	F	G=E+F	H	I=D-G+H	I-C	I/C
水沢	979	1,092	1,236	1,279	91	128	219	398	1,458	222	18.0%
江刺	774	968	1,116	1,143	47	46	93	334	1,384	268	24.0%
前沢	222	269	316	320	14	21	35	136	421	105	33.2%
胆沢	172	204	251	253	12	16	28	102	327	76	30.3%
衣川	45	70	81	85	1	1	2	42	125	44	54.3%
合計	2,192	2,603	3,000	3,080	165	212	377	1,012	3,715	715	23.8%

この調査の結果、調査後の空き家件数は 3,715 件で、この 3 年の間に差引 715 件の空き家が増えていたことがわかりました。空き家になった原因は、居住者の死亡または施設入所等によるものが圧倒的に多い状況です。